

大学ポートレートにおける機能拡充・改修について

【公表関係】

○国際発信項目の公表(国公立・平成30年9月～)

○詳細な検索機能を導入(平成31年度～)

→学問分野による絞り込み検索や取得できる資格による絞り込み検索機能を追加。
31年度は国公立版サイトの検索機能について対応予定。

○デザインの改善(平成31年度～)

→大学ページについて国公立版のデザインを改善、閲覧者の利便性を向上させる。
併せてトップページ等についても改修・改善を行う。

○モバイル対応(私立版サイト)

→受験生や保護者の利用促進を予定。

※国公立大学のページは平成29年3月からモバイル対応を実施。

○一覧機能の導入(平成29年11月～)

→各大学の①費用及び経済的支援、②入試情報等 について、一覧での閲覧が可能。
→国公立版の改修に合わせて私学版についても対応。

【活用関係】

○認証評価における大学ポートレートの活用(平成31年度受審大学～)

→

【国公立大学・公立短期大学】

⇒大学ポートレートから各大学に認証評価共通基礎データ様式を作成するシステムを提供する。

【私立大学・私立短期大学】

⇒私立大学・私立短期大学のデータを認証評価の付属資料として提供予定。なお、提供資料の具体的な内容等については現在検討中。

大学ポートレート（機構版）サイトデザインの改修方針について（案）

経緯

大学ポートレートは国公立大学の情報を掲載するポータルサイトとして構想されたが、大学のデータ及び公表ページについて、国公立大学は大学改革支援・学位授与機構が、私立大学は私学事業団が担当、システム構築及び運営を行っている。

このため、

- ・システムの構築及び公表スケジュールが異なる。

（私学版サイトは平成26年10月から、国公立サイトは平成27年3月から公表開始）

- ・大学の入力負担軽減の観点から私立大学のデータは私学事業団の「学校法人基礎調査」を利用しており、一部の公表項目については入力方式や定義等が私学事業団と機構とで異なっている。

こうした経緯から、大学ポートレート（国内版）の大学ページデザインは現状、機構版と私学版とで異なっている。

この度、機構の大学ポートレートシステムの改修を行うにあたり、大学ポートレート（国内版）大学ページのデザイン変更を行うことが可能となった。私学事業団の大学ポートレートシステムは30年度はモバイル対応、検索項目の追加改修を行う予定であるが、大学ページなどのデザイン変更は行われない。このため、サイトデザインの改修については以下の方針により対応したい。

- 1) 全体の方向性としては閲覧者が閲覧時に違和感が生じないことを目指す。
例：使用するアイコン、ページ全体のレイアウトやリンクの配置箇所など。
- 2) 私学版サイトの機能のうち閲覧者の利便性を高めるものについては適宜取り入れることとする。
例：更新履歴の導入など。
- 3) 一方、公表項目の内容については国公と私学とで差異があることから、サイトデザインを完全に一致させることは不可能。このため、掲載情報の見直し等を行わないものとする。

(参考) 大学ポートレート大学全般ページ

大学ポートレート (機構版)



大学ポートレート (私学版)



※私学版ページ右側、「最新情報」の下には「(選択されたタブ名) 目次」(上記画像の場合は「建学の精神」「特色」など) 及び「学部・学科情報」として学部学科ページへのリンク集がある。

(参考) 大学ポートレート学部・研究科ページ

大学ポートレート（機構版）



大学ポートレート（私学版）



大学ポートレート（私学版）・フッター（大学全般・学部ページ共通）



大学ポートレート（私学版）・トップページ

※私学版ページ・ヘッダーの「トップページへ」はすべて大学ポートレート（私学版）・トップページへのリンクとなっている。